

科目名	作業療法治療学演習 V			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期
							3年 前期
<p>【授業の目的・ねらい】 長期実習に必要な臨床技能を身につける。 また、長期実習を通して学んだ技術を授業の中で再確認し、臨床現場で必要とされる臨床技能を獲得する。</p>							
<p>【実務者経験】 作業療法士として順心リハビリテーション病院に勤務、身体障害領域の幅広いリハビリテーションに従事経験。</p>							
<p>【授業全体の内容の概要】 OSCEを通して、模擬患者に対しての適切なコミュニケーションや対応、評価方法等を実践する。</p>							
<p>【授業終了時の達成課題（到達目標）】 長期実習に向けて各評価を模擬患者を通じて実践できる</p>							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	オリエンテーション、OSCE課題①（腱反射）						教科書、打腱器 ゴニオメーター
2	OSCE課題①（腱反射）、OSCE課題②（運動失調）						教科書、打腱器 ゴニオメーター
3	OSCE課題③（MMT）						教科書、打腱器 ゴニオメーター
4	OSCE課題④（ROM）						教科書、打腱器 ゴニオメーター
5	OSCE課題⑤（片麻痺機能テスト）						教科書、打腱器 ゴニオメーター
6	実習前OSCE課題①						教科書、打腱器 ゴニオメーター
7	実習前OSCE課題②						教科書、打腱器 ゴニオメーター
8	実習前OSCE課題③						教科書、打腱器 ゴニオメーター
9	実習前OSCE課題④						教科書、打腱器 ゴニオメーター
10	実習後OSCE課題①						教科書、打腱器 ゴニオメーター
11	実習後OSCE課題②						教科書、打腱器 ゴニオメーター
12	実習後OSCE課題③						教科書、打腱器 ゴニオメーター
13	実習後OSCE課題④						教科書、打腱器 ゴニオメーター
14	実習後OSCE課題⑤						教科書、打腱器 ゴニオメーター
15	実習後OSCE課題⑥						教科書、打腱器 ゴニオメーター
	定期筆記試験						
<p>【使用教科書・教材・参考書】 OT・PTのための臨床技能OSCE コミュニケーションと介助・検査測定編</p>							
<p>【準備学習・時間外学習】 長期実習に必要な臨床技能を十分に身につけられるよう、復習し実技練習を行う。</p>							
<p>【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する 実技試験を100点とする 60点以上の場合に科目を認定する</p>							